

8 月定例教育委員会会議録【概要版】

開催年月日	令和8年8月26日（水）	場 所	市役所本庁 災害対策本部室
開催時間	13時30分 から 15時00分まで		
出席者	教育長	高森 賢一	
	教育委員	宮田 靖、甲斐 千尋、遠田 真央、廣池 加代子	
	参 与	松田 康寿、早瀬 誠一郎、岩佐 正文、日高 弘子、岩切 隆人 吉田 尚良、尾方 農一、甲斐 保孝、多田 宏	

◎ 開 会

高森教育長が開会を宣した。（13 時 30 分）

◎ 会議録の承認

7 月 29 日（水）に開催された7 月定例教育委員会の会議録が承認された。

◎ 事務報告

◆教育長より以下の業務報告が行われた。

- ・ ケーブルメディアワイワイと防犯カメラ協議
- ・ 学校保健大会
- ・ 延岡市教職員ウェルビーイング研修会
- ・ 延岡西臼杵いじめ対策専門家委員会
- ・ 方財小放課後児童クラブ等の相談
- ・ 宮崎県次世代校務支援システム構築・運用事業プロポーザル参加
- ・ 延岡市名誉市民墓参
- ・ 原爆パネル展
- ・ 第4回統合型校務支援システム共同調達・運用協議会総会
- ・ ジュニア科学者の翼報告会
- ・ 管理職リーダーシップ研修

◆教育委員より以下の報告が行われた。

宮田委員） 社会教育課の事務報告にもあるが、先日、延岡市で宮崎県子ども会ジュニアリーダー研修大会が3日間開催された。県内 11 市町村から中高生が参加し、延岡市からも4名の生徒

が参加した。活動内容は、体験活動、レクリエーション、人前での話し方など、ジュニアリーダーとしての知識・技能向上を目的としたものであった。驚いたのは、3日間の研修のほとんどがジュニアリーダー生徒による企画運営で行われ、引率者は見守るのみであった点である。彼らの対人コミュニケーション能力の高さにも感銘を受けた。現在、子ども会は減少傾向にあり、ジュニアリーダー組織がない市町村もあるが、このような経験をした生徒たちが、将来シニアリーダーや地域のまちづくり人材として活躍することを期待する。そのため、子ども会活動はしっかりと支援していく必要があると考える。先日の教育大綱案の協議でも「地域を支える学びづくり」が挙げられていたことから、子ども会の活性化と合わせて、地域で子どもたちを支援する体制の充実を図る必要があると感じた。

廣池委員) 夏休みに入り、私が勤務する施設に隣接する児童クラブは、約3校から100名程度の児童が利用しており、預かりニーズは非常に高まっていると実感している。

教育大綱がほぼ完成し、資料を読み返しながら、この延岡市の大綱の素晴らしい点を多く見出した。大綱の方針を決定し、文言を具体化するのは教育委員会であり、そこから実践し、児童生徒を中心に情報や支援を繋ぐのは、学校をはじめとする家庭、福祉、医療といった地域の関係機関である。そこで重要なのは、その取り組みをしっかりと検証することであると考える。実施状況を把握するだけでなく、この大綱から展開された地域での取り組みが、児童生徒にどのような変化をもたらしたのか、児童生徒自身がどのように感じているのか、そして家庭が安心できるようになったのか、といった検証の場が必要であると、この数週間考えていた。検証結果を踏まえ、改善策があれば実行する。計画し、実践し、検証し、改善するというPDCAサイクルを試行錯誤しながら繰り返していくことが重要である。このPDCAサイクルの実践によって初めて、大綱の意義が児童生徒の望ましい未来へと繋がると考える。大綱が素晴らしいだけに、このことを深く考えていた。

遠田委員) 7月に行われた方財小学校のプールサーフィン体験の感想を読んだ。教員がサーフィンにチャレンジし、失敗して転んだのが面白かったという児童の感想があった。教員が弱みや人間らしさを見せることで、児童との距離が縮まり、共に楽

しい学校生活を送れると感じた。また、自身の高校時代の担任教員が還暦を迎え、同窓会を兼ねて皆で祝った。その教員は、私が初めての担任生徒であったため、思い出が深いようであった。我々も、迷惑をかけたこともあったが、皆がしっかりと成長し、幸せそうにしているし、先生も校長先生になっているということである。教職員は精神的な負担を抱える問題が多いと聞くが、このような機会を通じて、教員という職業の魅力を強く感じた。辛いこともプラスに変えられるよう、日頃から教員と生徒の関係性に目を向けていくべきである。

次に2点述べる。夏休みが終わり、9月は自殺者が最も多いと言われる時期である。学校、保護者、地域、そして関係者全員がそのことを念頭に置き、何か気づいたことがあればサポートすべきである。もう1点は、特殊詐欺グループに巻き込まれる未成年者の被害が非常に多いことである。近年、被害者の約4割が20歳未満で、16歳から18歳頃が狙われているという記事を見た。有名 YouTuber とのゲームなどを誘い文句にメッセージアプリに誘導され、親に相談する余裕を与えられずに巻き込まれるケースもある。この点も、皆が注意し、気になることがあればアドバイスすべきである。学校でも再度確認し、周知徹底してもらえると良いと考える。

甲斐委員) 4人の孫のうち一番下で小学校4年生の孫がいる。野球クラブに入団し、送迎で忙しい日々を送っている。祖父として見守り、精一杯応援する中で、孫が礼儀正しく、ハキハキと物を言うようになり、大きく成長したと実感した。孫との思い出を多く作り、将来を楽しみにしている。

8月には新聞で様々な記事が報じられた。8月6日の夕刊では、全国学力調査の結果について、宮崎県が全国平均を下回ると報じられたが、その差はわずかであり、もう少し頑張れば届く範囲である。学力低下の記述もあった。また、8月18日の夕刊では、児童虐待について報じられ、県内で2022年度に1716件の虐待報告があった。心理的・身体的虐待や保護者の怠慢が主な内容であり、もっと子供を大切にしたいという思いを強くした。

現在、市民大学院の講座に月2回参加し、来年2月までの皆勤賞を目指して学んでいる。大学の先生の講話の中で、自身の年齢を鑑み、考えさせられることがあった。特に8月20

日の「知っておきたい介護の話」では、介護職員が非常に少なく、将来、介護サービスを受ける場所が狭まり、費用が膨れ上がる可能性が示唆された。80歳を超えれば介護が必要になる覚悟が必要であると改めて感じた。また、日本の平均寿命（男性約81歳、女性約87歳）と健康寿命（男性約72.68歳、女性約75歳）の差が指摘された。健康寿命とは薬や医師の世話にならず健康でいられる期間であり、自身の健康をどう守っていくか、真剣に考えるべきであると痛感した。これは皆が通る道である。

◆各課からの事務報告

- 学校教育課長から、8月6日の延岡地区人権・同和教育研究大会や7月期の生徒指導に関する状況等について報告があった。

◎ 議 事

◆議案第16号 延岡市教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則の制定

(教育政策課)

- 教育政策課長より、実務に規則を合わせるため、学校支援課施設系の事務分掌見直しと、延岡市立図書館分館長補佐の設置に伴い、延岡市教育委員会事務組織規則を改正することについて説明が行われ、質疑の後、異議なく承認された。

◆議案第17号 未来へつながる延岡市教育環境づくり検討会議規則を廃止する規則の制定 (教育政策課)

- 教育政策課長より、検討会議の設置目的が達成されたため、未来へつながる延岡市教育環境づくり検討会議規則を廃止することについて説明が行われ、質疑の後、異議なく承認された。

◆議案第18号 延岡市都市公園条例の一部を改正する条例の制定

(アスリートタウン推進課)

- アスリートタウン推進課長より、公共施設の有効活用や新たな財源確保の観点から、有料公園施設での広告の掲出を可能にするため、都市公園条例を改正することについて説明が行われ、質疑の後、異議なく承認された。

◎) 同様の取り組みを他市町村で行っている事例はあるか。

⇒) 県内で見ると、宮崎県総合運動公園内のサンマリンスタージアム宮崎が県営の野球場であるが、宮崎県都市公園条例で同様の規定を設け、既に運営して

いる。宮崎市営の施設ではまだ導入されていない。宮崎県内の市町村では、サンマリンスタジアムが唯一の事例である。

◎) 県の方は収益を上げられているのか。

⇒) サンマリンスタジアムでは、年額 33 万円程度のグラウンド内野フェンス広告や、55 万円程度の外野広告といった設定で、実際に広告が掲出されている。サンマリンスタジアムはプロ野球も開催される大規模施設であるためこの金額設定であるが、他県の高校野球などが行われる規模の野球場では、年間 10 万円前後が一般的である。当課としても、来月改めて審議いただく際には、他県の同様の施設の状況を参考にして提案したい。

◎) 資料にある使用料の 2 円という金額は、公園使用料の区分か。

⇒) これは、イベントなどで販売カーやキッチンカーが出店する場合に適用される使用料である。今回の広告掲出については、1 平方メートルあたり数百円程度で、年間 10 万円前後を想定している。

◎) 2 円という金額では、徴収の手間を考えると割に合わないのではないかな。もう少し高くても良いのではないかな。

⇒) この条例は都市公園条例であり、教育委員会所管外の公園も含むため、様々な想定に基づいて金額が設定されている。広告収入は維持管理費を賄うには十分ではないが、地域貢献や関心を高める目的も含まれていると考える。貴重な意見として担当課に伝える。

◎ その他

◆ 9 月定例教育委員会の日程について（教育政策課）

- 9 月定例教育委員会については、9 月 24 日（木）の 16 時 00 分から、災害対策本部室で開催する。

◎ 閉会

高森教育長が閉会を宣し、終了した。（15 時 00 分）